

鉄道情報システム(株) 星野 睦

パーティ委員会リーダー所感

事前研修の時に、3つの委員会活動の紹介を受けたとき、まずパーティ委員会はすぐにイメージがわきました。

普段から会社の懇親会の幹事を企画したり、子供の通う保育園の卒園記念謝恩パーティの幹事をしたりと、

パーティを考えて人を楽しませたり喜ばせたりすることが好きだからです。

しかし、せっかくの研修なのだから、得意なことではなく、苦手なことをやろうとも考えていました。

チーム編成が発表され、委員会を決めたときに、真っ先に決まったのはグローバル委員でした。

リーダー委員はちょっと荷が重すぎると感じた私は、結局真っ先にパーティ委員に。

そして、パーティ委員リーダー決めるときも、誰がやるかわからないけど自分はやりたくない、というような

雰囲気には耐えられないのでリーダーに立候補しました。

去年の写真等を見せてもらいながらイメージを起こしていきましたが、予約できる部屋がすべて埋まっています

予約できなかったこと、予算はないこと等の制約もあり、どのようなパーティになるのか、不安になったとき

もありました。

研修の間もチーム活動の時間が多く、また、別コース（デザインシンキング）でカリキュラムの全く違う

ために委員会活動の時間が取れない中で、夕食の後、お昼の隙間時間等、集まって話し合いをしました。

まずはパーティで何をやるか。

これが決まるまでは3回ほど集まりました。ある人が出して意見に対して「いいねー！」と思っても

「でもこういう心配ごとがある」「ではこういうやり方でやってみては」「こういうことも考慮しないとね」

など、色々な意見が出てきて、なかなか決まりません。

しかし、最後はやることを「3つ」と決め、グループに分けて話し合うのではなく、リーダー委員9人

全員で話し合っただけで決められたことはとてもよかったです。

結果的にはリーダーとは名ばかりで、パーティ委員の皆さんそれぞれが自ら意見を出してくださったり、

準備に動いてくださったおかげで、よいアイデアが出て、準備もスムーズに進み、当日の進行も楽しく、

参加された皆さんも楽しく過ごしていただいたのではないかと思います。1人では絶対にできなかった

ことです。パーティ委員の皆様には本当に感謝しています。

今回リーダーを経験させていただいたのはとてもよい経験となりました。

会議のファシリテーションをしていく難しさ、チームとして1つのことを作り上げていく達成感、

喜び等、たくさんのご経験をさせていただいて、チーム活動とはまた違ったやりがいがありました。

優勝チームへのコメントをいただいた講師のお二人には、快くご協力していただき、本当にありがとうございます

ございました。

また、事務局の吉田さん、カーニバルの永井さんには、パーティを考える上での相談等のおかげで、

ありがとうございました。事務局や船側との連携という意味でもハウレンソウは大事だなということを実感させていただきました。

皆様、本当にお疲れ様でした！